

ういずでの変化

ういず

今年には新型コロナウイルスの影響で三月より学校が休校になり、今までの生活からの大きな変化で、私たちでも戸惑いが大きかったように、お子さんたちにとっても不安な日々が続いていたと思います。

そのような状況下、どのようにういず内での活動を充実させていくかが重要になる日々が始まりました。

遊びの活動で、カードゲームをするお子さん達が増えたことから種類も増やし、その際には自分たちで確認できるように解りやすくルールブックを作成しました。

おもちゃも、お子さん自身が組み合わせを考えて改造できるものを用意しました。

そのような対応をしたところ、

職員が側に居なくてもお子さん達同士でルールを確認しながら行う様子やお子さん達でどの組み合わせが強くなるかなど相談する姿など新しい一面を見ることが出来ました。

これからどのような状況になるのか不安はあります。それでもういずがお子さん達にとって、安心して楽しく過ごせる場所になれるように今度も努力していきたいと思えます。



保育士

勤続16年 山岸 小百合

新たな輝き

GOOD JOB

新型コロナウイルスが収まらないことで、ダノシリサイクルセンターの稼働が中断しています。が、事業所の理念でもある「知る・得る・つなげる」を基に活動を行っています。

第一に「知る」に関しては、多々良フレッシュファームさんのハウスの中で苗を植える前の耕しの作業に携わらせていただきました。作業を繰り返していく中で個々の出来る事の広がりも見られました。また、利用者さんの違う一面も知ることができました。自信や成長も見られ、いちごが実るこれからは、仲間の成長とうれしさが二倍です。

第二に「得る」ことですが、これから始めようとしている新たな作業として配食サービ

スのおかずを盛り付けする仕事を予定しています。利用者さん同士が協力し合い安心して楽しく、共感を得ることが出来る作業になるよう職員間で情報を共有し準備を行いながら同じ立ち位置で取り組みを進めたいと思います。

第三の「つなげる」になりますが、外作業が出来ない時等に大人講座を開催しています。大人としてのマナーを学び人と関わり、自分らしさにつなげる事が出来るように今後も継続し、一緒に成長できたらと思います。今後も明るく楽しく、仲間を思い合いたいと思います。

目標工賃達成指導員

勤続8年 増田 淳一